

【山梨運輸支局よりお知らせ】

国土交通省

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

関東運輸局プレスリリース

平成22年9月29日

「電気自動車への改造（EVコンバージョン）に当たっての留意点」 作成のお知らせ

エンジンで動く既存自動車の電気自動車への改造が注目されつつありますが、道路運送車両法等において規定される技術基準や必要な手続きに関する留意点をとりまとめ、関東運輸局、自動車検査独立行政法人関東検査部及び軽自動車検査協会東京主管事務所の管内事務所等の窓口に配備するとともに、ホームページに掲載することとしましたのでお知らせします。

1. 趣旨

地球温暖化問題に対する意識の高まりとともに、電気自動車の導入が盛んになってきているところですが、低コストで既存車両を有効に活用できる等の利点から、既存自動車の電気自動車への改造が注目されつつあり、当局管内及び軽自動車検査協会東京主管事務所管内の窓口に道路運送車両法関係法令等において規定される技術基準（保安基準）や自動車の検査に関する必要な手続きに関し、相談などが増えています。

このため、関連する留意点について、「電気自動車への改造に当たっての留意点」をまとめるとともに、窓口及びホームページにおいて広く一般に周知することとしました。

2. 周知方法

別添の「電気自動車への改造に当たっての留意点」を、当局、自動車検査独立行政法人関東検査部及び軽自動車検査協会東京主管事務所の管内事務所等の窓口に配備するとともに、当局ホームページ (<http://www.tb.mlit.go.jp/kanto/>)、自動車検査独立行政法人ホームページ (<http://www.navi.go.jp/index.html>) 及び軽自動車検査協会ホームページ (<http://www.keikenkyo.or.jp/>) に掲載しました。

3. その他（参考）

関東運輸局では電気自動車普及協議会（APEV : Association for the Promotion of Electric Vehicle、会長：福武總一郎 株式会社ベネッセホールディングス取締役会長）、自動車検査独立行政法人関東検査部、軽自動車検査協会東京主管事務所と協力して、改造電気自動車のより一層の安全性向上のための安全基準等の検討も行っています。

（http://www.tb.mlit.go.jp/kanto/press/date/1007/ct_p100728.pdf）

【問い合わせ先】

関東運輸局自動車技術安全部技術課

電話：045-211-7255（直通）

【自動車検査独立行政法人山梨事務所よりお知らせ】

検査法人の第2コース検査機器老朽更新工事について

関東検査部山梨事務所では、検査機器の更新等に伴い、下記のとおり工事を行います。
工事期間中、施設ご利用の皆様方には大変ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

記

工事範囲：山梨事務所検査コース 第2コース（全域）老朽更新工事

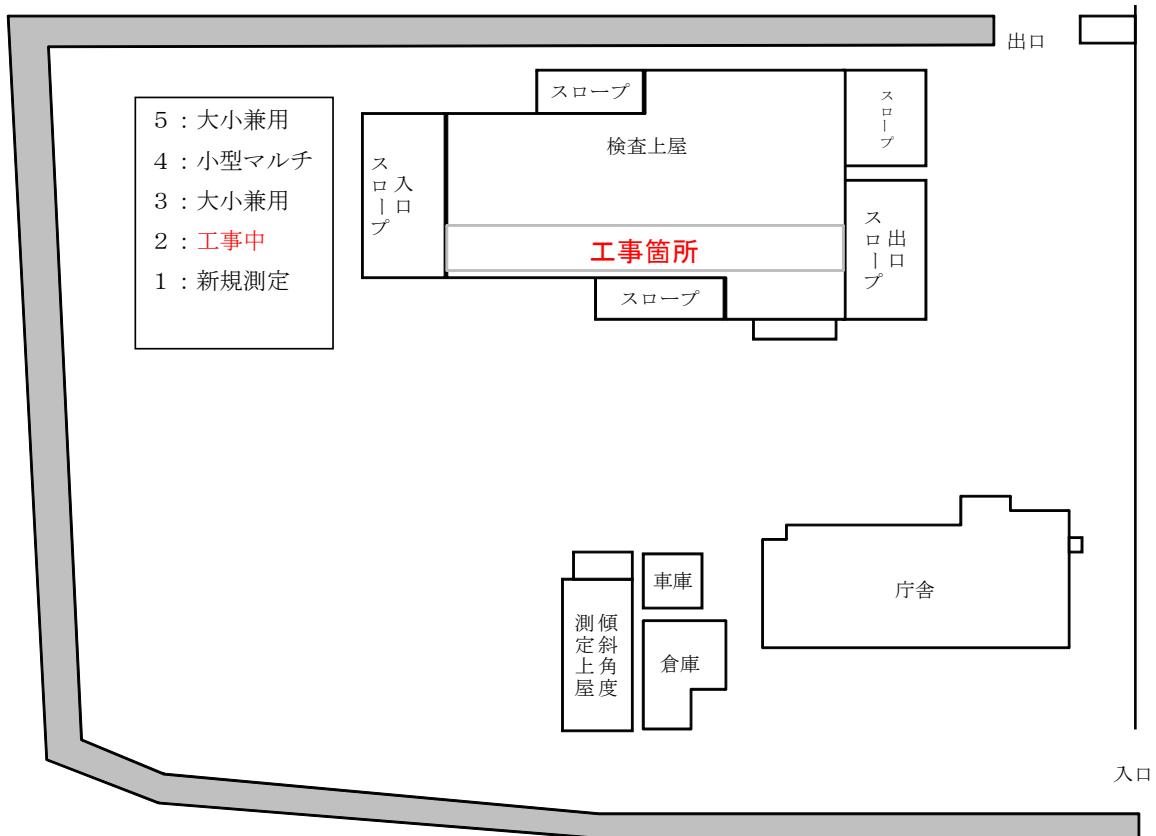
工事期間：平成22年10月9日～平成23年2月初旬予定

(※工事開始時期及び工事進捗状況により期間延長の可能性があります。)

工事概要： 第2コース検査機器の老朽更新及び付帯工事

工事期間中の留意点

- ・工事期間中は、第4コースをご利用下さい。
 - ・受検の際は、担当者の指示に従って下さい。
 - ・構内の混雑が予想されますので、駐車場以外（検査コース待機場所等）の駐車は固くお断りします。
 - ・事故防止のため、構内においては通行帯を遵守し、徐行をお願いします。
 - ・安全確保のため、区画された工事区域及び資材置場への立ち入りは、固くお断りします。



平成22年11月1日より自動車検査の高度化本格運用開始します。

【対象検査車両】

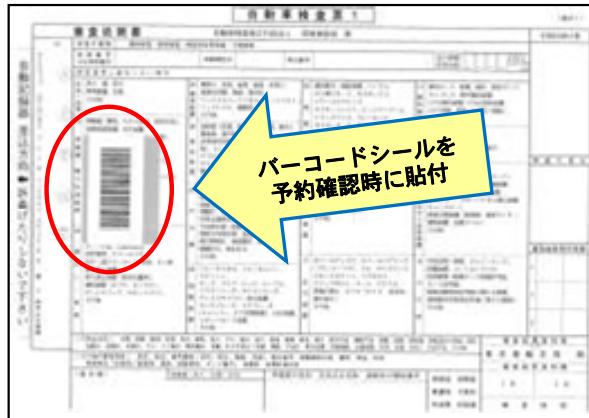
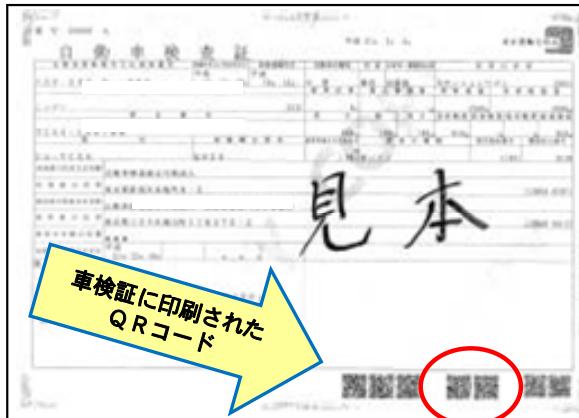
貨物自動車の継続検査

(QRコードのある1. 4. 8ナンバー車両)

【運用時間】

14時30分から16時00分 (第4ラウンド)

※順次、対象車種・運用時間を拡大していきます。



【お願い】

- ※ 検査コースを退出する際は、検査の合否にかかわらず、必ず総合判定ボックスで検査結果の確認を受けて下さい。
- ※ 検査不合格の場合は、不合格情報を交付しますので、再入場の際はこれも提示して下さい。

不合格情報



▽ 詳しくは下記にお問い合わせ下さい ▽



関東検査部 山梨事務所
TEL 055-261-7601
FAX 055-263-7607

受検時の事故防止について

操作ミスによる事故が多発！



◎アクセルとブレーキの踏み間違い及びシフトレバー操作ミス（NのつもりがR又はDに入っていた）による事故が多発しております。

お願い

車両から降車する際にはギヤ位置をN又はPにするとともに、確実に駐車ブレーキを作動させてください。

特に検査に慣れた方の事故が急増しています。

 関東検査部
山梨事務所

受検時において、受検者の方の運転操作ミスによる事故が多発しております。

- ・AT車のギヤ位置が「P」に入れたつもりが「R」に入っており後続車に衝突
- ・AT車でブレーキペダルとアクセルペダルの踏み間違え事故が多発しております。

人事異動のお知らせ

山梨運輸支局 平成22年10月1日付

新・勤務地		氏名	旧・勤務地
整備関係	神奈川運輸支局 陸運技術専門官（検査）	渡邊 規一	山梨運輸支局 陸運技術専門官（整備）
	山梨運輸支局 陸運技術専門官（整備）	宮下 裕幸	川崎自動車検査登録事務所 主任自動車検査官
総務輸送 関係	山梨運輸支局 首席運輸企画専門官付 (総務企画)	小宮 新	新規採用

自動車検査独立行政法人山梨事務所 平成22年10月1日付

新・勤務地	氏名	旧・勤務地
川崎自動車検査登録事務所 陸運技術専門官（検査）	尾崎 智司	検査法人関東検査部 山梨事務所 自動車検査官
検査法人関東検査部 山梨事務所 自動車検査官	黒木 好文	検査法人関東検査部 川崎事務所 自動車検査官